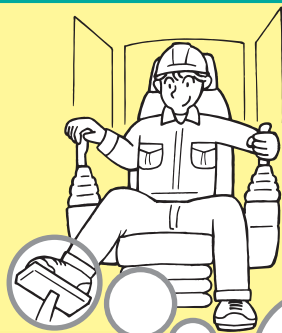


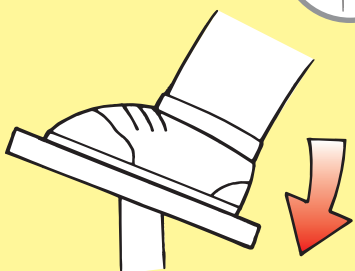
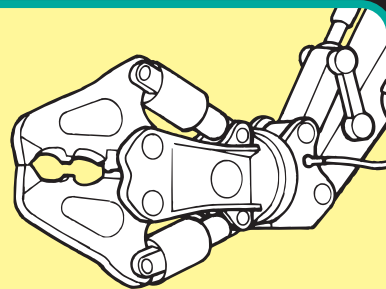
配管も無いのに、自動で回る!? 当て回しなくていいの?

# オートマガジラ<sup>PAT</sup>のしくみ

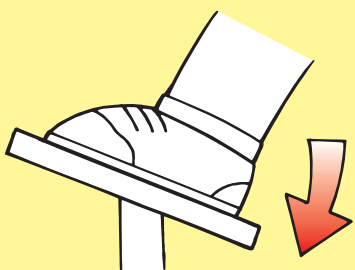
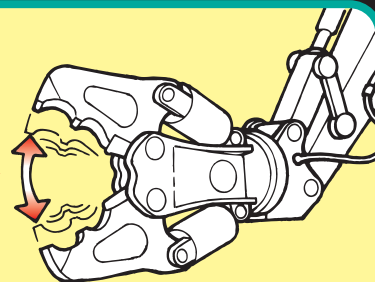
オートマガジラは右足のペダル操作だけで、破碎・切断と旋回位置決めができます。



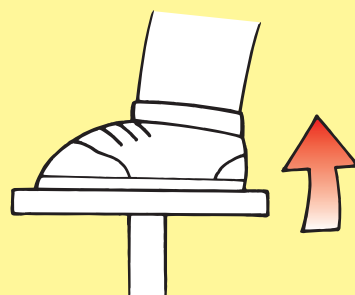
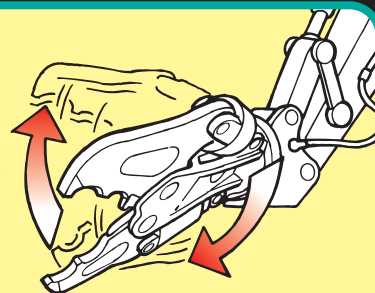
「オートマチック・ガジラシリーズ」の旋回システムは、本体内蔵の特殊バルブ(特許)により、破碎機用の油圧配管(一往復)だけで、旋回位置決めができます。アームを開ききるとオートマチックに切り換わり、一方方向に回転。任意の位置でペダルを戻せば停止。好みの角度で、破碎・切断作業をすることができます。もちろん、従来通りの当て回し作業も可能です。



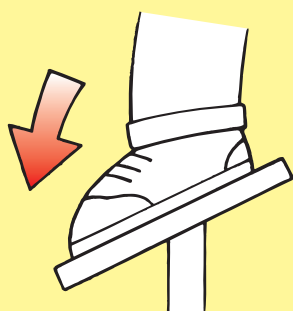
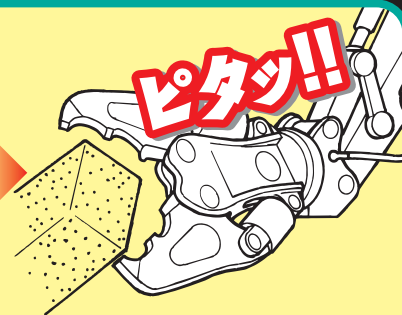
右ペダルのかかと側を踏むとアームが開き全開になります。



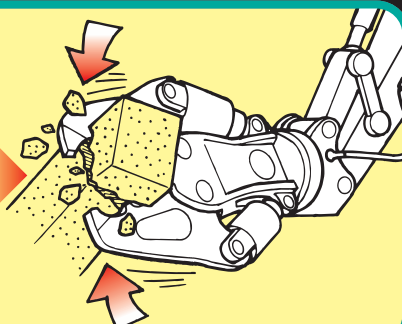
さらに、そのまま踏み続けるとアームが全開の状態ですら旋回を開始します。



破碎・切断したい任意の位置でペダルをニュートラルに戻すと旋回が止まります。



爪先側のペダルを踏み込むと、破碎・切断ができます。



オートマガジラシリーズは、「切る、回る。」「砕く、回る。」あらゆる現場での各種解体処理作業を強力にサポートします。